

■下北地域の病床数について（むつ総合病院新病棟完成後）

1 病床数

	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
現状（R2.7.1）	6	410	78	120	19	633
むつ総合病院	6	311	59			376
	↓	↓	↓			↓
	6	260	60			326
建替計画を反映	6	359	79	120	19	583
むつリハビリテーション病院				120	19	
田村胃腸科内科医院				↓	↓	
				80	0	
R 7 病床数①	6	359	79	80	—	524
R 7 必要病床数②	39	162	168	84	—	453
①-②	▲ 33	197	▲ 89	▲ 4	—	71

（参考）R 7 年度時点の病床数の内訳

	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
	建替後 現状	建替後 現状	建替後 現状	建替後 現状	建替後 現状	建替後 現状
下北地域合計	6 (6)	359 (410)	79 (78)	80 (120)	0 (19)	524 (633)
内訳						
むつ総合病院 （建替後）	6 (6)	260 (311)	60 (59)			(326) (376)
むつリハビリ テーション病院				80 (120)		(80) (120)
大間病院		48 (48)				(48) (48)
むつレディス クリニック		13 (13)				(13) (13)
川内診療所		19 (19)				(19) (19)
大畑診療所		10 (10)				(10) (10)
中村眼科ク リニック		9 (9)				(9) (9)
田村胃腸科内 科医院					0 (19)	(0) (19)
東通村診療所			19 (19)			(19) (19)

2 要 旨

- （１）むつ総合病院の建替計画等を反映させた下北地域の病床数①は524床となり、現状の633床に比べ109床下回っているものの、R 7 必要病床数②に比べ、71床上回っている。
- （２）この建築計画を地域医療構想の必要病床数に限りなく合致させようとした場合（例えば、回復期病床を現在の建築計画よりも100床増床し、急性期160床、回復期160床とするなど）、むつ総合病院に求められる、質の高い効率的な医療提供が困難になるため現実的ではない。
- （３）むつ総合病院の今回の建替に伴い見直される医療機能等を踏まえ、他の医療機関においても今後の医療提供内容を改めて検討するなど、地域医療構想の実現に向けては引き続き、地域で主体的に取り組んでいくこととなるが、当面の地域の病床数としては、内訳を含め妥当な病床数であり、地域医療構想に沿った整備計画であると判断される。